

意見聴取についての方針（案）

1. 主旨

パブリック・コメント手続きのほか、こども基本法の第3条（意見表明権）および第11条（計画策定への反映）を踏まえ、調布市内の学校に通う児童生徒とその保護者、また、多様な環境にいる子どもについては団体・関係者等へアンケート等を実施することで意見聴取を行います。また、社会教育分野に関するニーズを把握するため社会教育に関するアンケートを実施します。

2. 意見聴取の概要

対象			実施手法		時期 (想定)
生徒向け	中学生	4,500人程度	生徒一人一台端末を活用した「(仮称)調布 Liqlid Jr.」によるWEBアンケート	アンケート (定量的)	9月～10月
児童の保護者向け	全小学生の保護者	11,500人程度	学校安全・安心情報配信システム「すぐーる」によるWEBアンケート		
団体・関係者向け	多様な環境にある子どもが関わる諸団体	10団体程度	アンケート等		7月～10月
市民向け		－	パブリック・コメント手続	公共施設に配架、市ホームページに掲載	11月～12月

3. 児童生徒とその保護者向けアンケート項目（案）

質問項目は、以下のような項目を想定しています。

①生徒向け

市長部局が試行実施している「(仮称)調布 Liqlid Jr.」を活用し、児童生徒用学習端末(タブレット端末)を通したWEBアンケートを実施します。

【アンケート項目(案)】

- ・学校生活の満足度
- ・ICT活用の実感
- ・相談のしやすさ
- ・将来への希望
- ・市への満足度

②児童の保護者向け

学校安全・安心情報配信システム「すぐーる」による WEB アンケートを実施します。

【アンケート項目(案)】

- ・学校教育への評価
- ・情報提供と連携
- ・市の取組の認知度
- ・地域の教育環境
- ・学校の体制
- ・市への満足度

4. 団体・関係者向けアンケート（案）

多様な環境にある子どもたちの状況や社会教育分野を把握するため、団体等へのアンケート等を行います。

対象とする団体の例は、以下のとおりです。

種別	主な対象団体
学校/諸団体	小学校長会
	中学校長会
	調布市社会福祉協議会（子ども・若者総合支援事業「ここあ」）
	青少年ステーション「CAPS」
	子ども家庭支援センターすこやか
	子ども発達センター
社会教育団体	社会教育関係登録団体
	学習グループサポート団体
	ジュニアサブリーダー講習会運営団体
	小学校開放運営委員会